

この説明書はお薬とともに保管し、服用の際にはよくお読み下さい。

## 頭痛・歯痛・生理痛 **ネオはれやか**

### ⚠ 使用上の注意

#### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

#### 1. 次の人は服用しないで下さい

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15 才未満の小児。
- (4) 出産予定日 12 週以内の妊婦。

#### 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

#### 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい (眠気があらわれることがあります。)

#### 4. 服用前後は飲酒をしないで下さい 5. 長期連用しないで下さい

#### 🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい  
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 授乳中の人。(4) 高齢者。(5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(6) 次の診断を受けた人。心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

| 関係部位  | 症 状                                           |
|-------|-----------------------------------------------|
| 皮 膚   | 発疹・発赤・かゆみ、青あざができる                             |
| 消 化 器 | 吐き気、悪心・嘔吐・食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血         |
| 精神神経系 | めまい                                           |
| そ の 他 | 鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中の痛み、過度の体温低下 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

| 症状の名前                                        | 症 状                                                        |
|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| ショック<br>(アナフィラキシー)                           | 服用後すぐに皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 |
| 皮膚粘膜眼症候群<br>(スティーブンス・ジョンソン症候群)<br>中毒性表皮壊死融解症 | 高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。       |

(裏面もお読み下さい。)

| 症状の名前   | 症 状                                                               |
|---------|-------------------------------------------------------------------|
| 肝機能障害   | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。                 |
| ぜんそく    | 息をするとき、ゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。                                |
| 再生不良性貧血 | 青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする。血尿等があらわれる。 |

3. 服用後、つぎの症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強がみられた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

眠気

4. 5～6 回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

### 〔効能・効果〕

- (1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛
- (2) 悪寒・発熱時の解熱

### 〔用法・用量〕

15 才以上（大人）…………… 1 回 1 包

### 〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 1 日 2 回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用して下さい。服用間隔は 6 時間以上おいて下さい。
- (2) 15 才未満の小児には、服用させないで下さい。
- (3) 定められた用法、用量を厳守して下さい。

〔成分・分量〕 1 日量（2 包）中 1 包量 800 mg

アスピリン …………… 1200 mg・カフェイン水和物 …………… 140 mg  
プロモバレリル尿素 …… 200 mg・添加物：バレイシヨデンプンを含む

### 〈保管及び取り扱い上の注意〉

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり品質が変わります。）

### 〈お問い合わせ先〉

富山薬品株式会社 くすり相談窓口 電話（076）435-0139  
午前 9 時から午後 4 時 30 分まで（土、日、祝日を除く）  
副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

製造販売元 **富山薬品株式会社**  
富山市四方西岩瀬石瀬 175